

ツルハグループの店舗で環境に優しく使いやすいポリ袋を発売！

株式会社ツルハホールディングス

この度、株式会社ツルハホールディングス（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：鶴羽 順、以下ツルハグループ）と、日本サニパック株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：井上 充治、以下サニパック）は、サニパックが販売する環境配慮型商品「nocoo（ノクー）」をベースに、ツルハグループのプライベートブランド「くらしリズム」で、持ち運びやすいとって付きで手提げタイプの「くらしリズム nocooとって付きポリ袋」を共同開発しました。サイズはS・M・Lの3サイズ展開で、日本全国のツルハグループの店舗において2021年10月1日から順次発売いたします。

■商品ラインアップ

2021年10月1日より順次発売



■商品の特長

スリムな箱で収納しやすい省スペース設計、また、天然ライムストーン of 材質により従来にはない、独特のなめらかなフワツとした触感になっているため、袋のガサガサ、シャカシャカした音が気になる方にもおすすめです。

プラスチック製品を扱う企業としての責任を重く受け止め、少しでも環境への負担が少ない商品を広めていくことが今後の大きな目標です。ツルハグループとサニパックの想いが詰まった「くらしリズム nocooとって付きポリ袋」をぜひ一度手にとってお試しください。

また、今回原料の一部に天然ライムストーン（炭酸カルシウム）を使用することでプラスチック使用量を抑え、それに伴うCO₂の排出も抑えられます。今回、日本サニパックで製造する環境配慮型製品の中でもっとも高い約40%のプラスチック使用量削減に成功しました。



これにより、製造時・焼却時など全ての工程を含めた製品ライフサイクルで、CO₂の排出量を約40%削減が可能になります。現在、ツルハグループ全体で販売しているサニパック商品を「くらしリズム nocoopとって付きポリ袋」に置き換えた場合、ツルハグループ全体で約368トンのCO₂排出量削減（20年度販売実績より※1）となります。

約368トンは、自動車地球を約77周した際のCO₂の排出量に相当します。※2

※1 サニパック調べ ※2 自家用乗用車1人乗車時の場合

参考：温室効果ガス排出・吸収量等の算定と報告～温室効果ガスインベントリ等関連情報～

2.4 運輸部門におけるエネルギー起源CO₂より

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/ghg-mrv/emissions/results/JNGI2019_2-4.pdf

これからもツルハグループは持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向け、温室効果ガス（CO₂等）排出削減に取り組み、2050年までに店舗で排出するCO₂等総量ゼロを目指して行きます。

以上

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ツルハグループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

■販売に関するお問合せ 【(株)ツルハグループマーチャンダイジング】

P B 商品開発本部 P B 商品開発部 TEL：03-5729-7683 FAX:03-5729-7684

■商品に関するお問合せ 【日本サニパック株式会社】

<報道関係者様のお問合せ先>

経営企画本部 広報担当 小塩 TEL：03-3469-4842

<お客様のお問合せ窓口> <https://www.sanipak.co.jp/contact.html>